

恩納村のSDGsを探そう!



SDGsパートナーシッププロジェクト2024「UNNA魂プロジェクト4」

恩納村立うんな中学校で、2021年より実施されている「UNNA魂プロジェクト」は、産・官・学のパートナーシップにより地域の新たな価値を見出すため、毎年中学校3年生を中心に、社会の課題解決を目指す授業を行っています。SDGsの掲げる環境、社会、経済をプロジェクトの柱とし、今回で4回目を迎えます。2024年度のUNNA魂プロジェクトの各取組内容とスタートアップ動画で紹介いたします。

「UNNA魂プロジェクト4」スタートアップ動画



環境 テーマ:人型ロボットを活用した環境学習のプログラミング パートナー企業:ソフトバンク株式会社

恩納村の赤土対策の内容を学び、プログラミングと人型ロボット (Pepper) を活用して、環境保全学習を楽しく、わかりやすく村内小学生へ出前講座をします。



社会 テーマ:ダイバーシティ(多様な社会を創造する) パートナー企業:株式会社ソフトウェアサイエンス

恩納村をより住みやすい村にするために、住民のアンケートや人口推移の情報から、課題と解決策を考えます。



経済 テーマ:資源循環型社会を目指して(紙資源の循環) パートナー企業:昭和製紙株式会社

恩納村のごみや扱う種類など、現在の状況を学び、村内から出る紙を資源としてリサイクルするための仕組みや方法を考えます。



中学生が伝える「UNNA魂」

産・官・学のパートナーシップはSDGsを達成するための大切な一歩です。恩納村の中学生たちが、自分たちの手で村の未来を考えていく姿は、村全体に新たなエネルギーと希望を与えています。

恩納村の美しい自然と文化を守り、未来に向かって行動し続ける中学生の姿をこれからも応援していきましょう。



2021年: パッと酢まいる、アモサンド、ちゅらかふUVカットミルクの商品開発

2022年: 個別避難計画アプリ、軽石の利活用、恩納村産のアーサを使ったお土産の商品開発

2023年: 下水道PRのマンホール作成、新たな観光資源のCM作成、防災食の提案



過去の取組動画

お問い合わせ:企画課 ☎966-1201